

新総合計画基本計画

藤沢地区 地域まちづくり計画

都市ビジョン.1 市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性 1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

7.お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

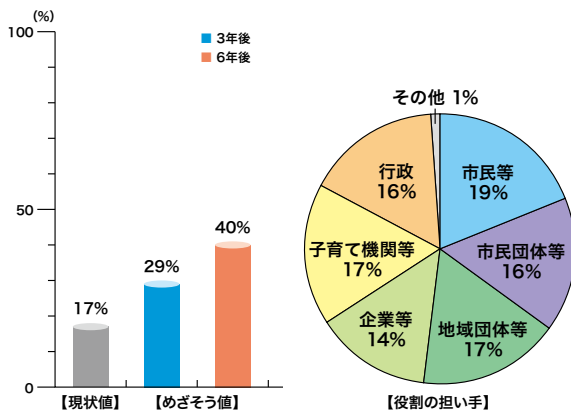
地域まちづくり目標 01.みんなでつくり、共に歩む明るいまち

目標の背景・方向性

公的な施設や観光資源など、地域にある資源をみんなでマナーよく大切に守り、情報の共有と意識の高揚を図ることにより、気持ちよく暮らせるまちづくりを進めます。

成果指標

マナーが向上してきていると感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 1 あいさつがかわせる環境づくり

【成果の視点】気持ちよいお付き合いができること

活動 2 マナー向上活動の推進

【成果の視点】マナーの向上に関する活動に参加すること

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

5.地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること

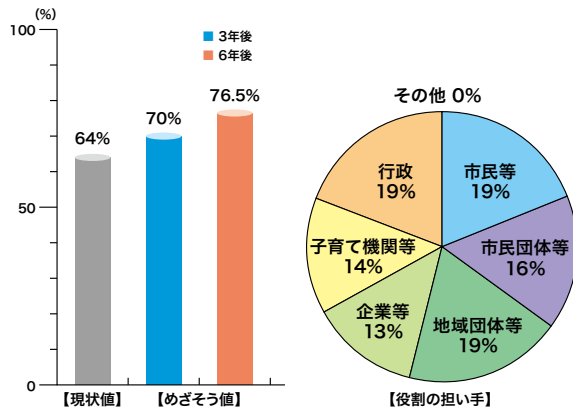
地域まちづくり目標 02.多様な協働が育む、暮らしやすさを実感できるまち

目標の背景・方向性

鎌倉時代に門前町として栄えた遊行寺や、江戸時代に東海道の藤沢宿としてさらに発展した歴史・文化のあるこの藤沢地区を、地域の多様な形態（市民・地域・行政・企業・NPO・学校・医療など）との協働により、安全・安心なまち、利便性の良いまち、地域のコミュニケーションや絆が深いまちなど、暮らしやすさが実感できるまちづくりを進めます。

成果指標

暮らしやすさを感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 3 地域活動の活発化

【成果の視点】地域活動に参加していること

活動 4 郷土愛の普及活動

【成果の視点】住んでいる地域に愛着を持って生活していること

藤沢づくりのめざす方向性 2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

〈2 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

9.子どもを安心して育てられる環境があること

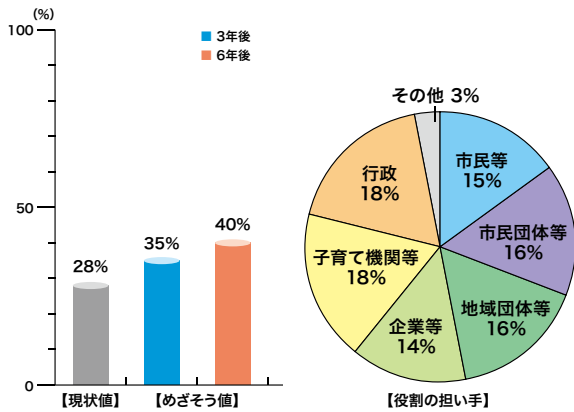
地域まちづくり目標 03.子育てにやさしいまち

目標の背景・方向性

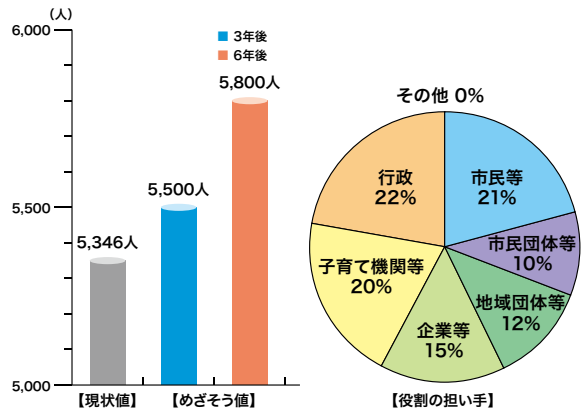
温暖な気候を持つ湘南藤沢の都心部拠点として、学校・家庭・地域の連携を図り、施設・設備などのハード面や、コミュニケーション・絆などのソフト面で、生き生き・のびのびとした交流ができる安全・安心な快適環境を整備し、子育てにやさしいまちづくりを進めます。

成果指標

子育てしやすい環境であると感じる人の割合



地区内の15歳未満の人口



地域まちづくり活動

活動 5 子どもの見守り活動の実施

【成果の視点】子どもたちが地域の人々に支えられていること

活動 6 地域と子どもの交流の場の確保

【成果の視点】子どもたちが集える場所があること

藤沢づくりのめざす方向性 3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療(介護)・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

19.治安の良い環境であること

地域まちづくり目標 04.みんなで作る安心・安全なまち

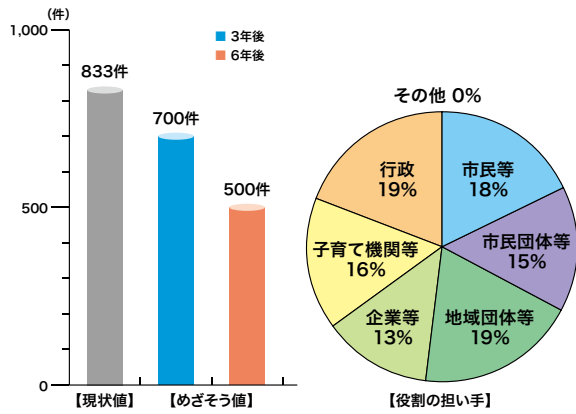
目標の背景・方向性

藤沢地区は古くからのまちなみが多くあるため、路地に入ると狭い道が多く、幹線道路の抜け道となっていたり、犯罪の温床となる暗い道が多くあります。

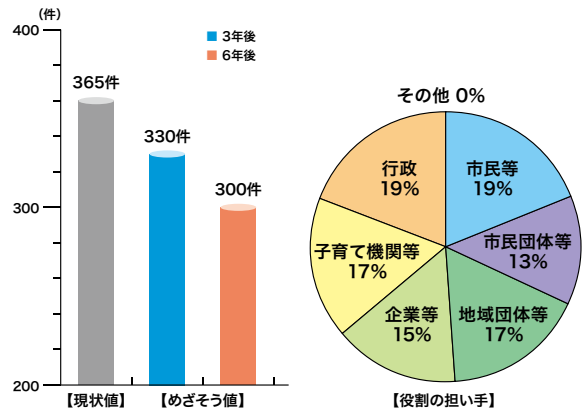
また市外中心部の繁華街では、夜間の治安の悪化が懸念されていることから、住民が安心して暮らせる犯罪や交通事故の少ないまちづくりを進めます。

成果指標

地区内の犯罪の発生件数



地区内の交通事故の発生件数



地域まちづくり活動

活動 7 地域安全活動の充実

【成果の視点】犯罪や交通事故が少ないこと

活動 8 地区内の交通事故多発地点の改善

【成果の視点】地区内の交通事故発生地点が少ないこと



都市ビジョン.2 地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性 4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

31.社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること

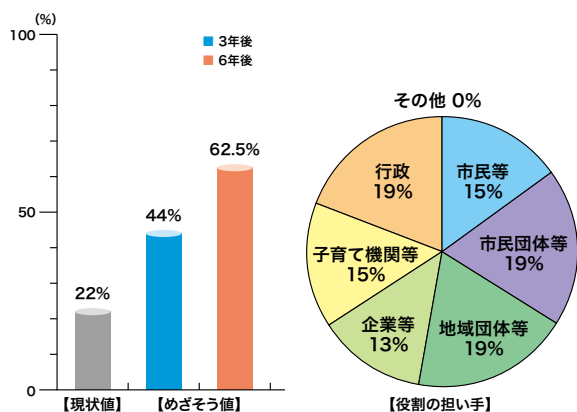
地域まちづくり目標 05.思いやりと助け合いのまち

目標の背景・方向性

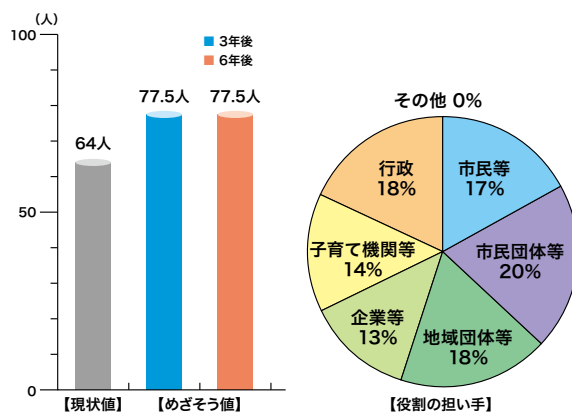
社会的弱者（高齢者・障がい者など）の方に配慮したまちづくりとその方たちを支えるボランティアの育成など地域の人材を活かした施策を進めるとともに、おたがいの交流をはかることができる環境の充実を図ります。

成果指標

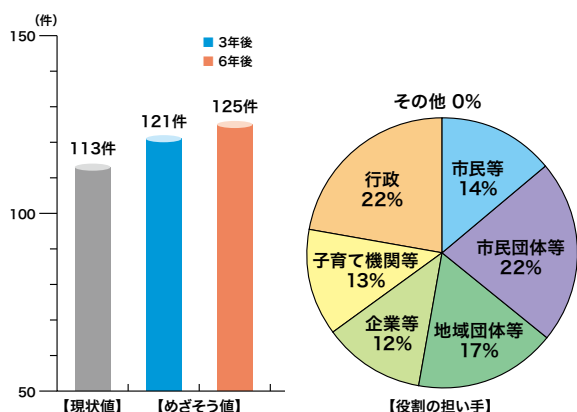
社会的弱者の方に配慮した地域であると感じる人の割合



藤沢地区のボランティアセンターの登録者数



藤沢地区のボランティアセンターの活動件数



地域まちづくり活動

活動 9 社会的弱者の方に配慮した必要施設等(特別養護老人ホーム・地域作業所を含む)の検証

【成果の視点】高齢者や障がい者の方に配慮した施設が整備されていること

活動 10 ボランティア活動の推進

【成果の視点】地域のボランティア活動に多くの人が参加していること

藤沢づくりのめざす方向性 5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境, 景観, 歴史・文化資産など, 先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ, 次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め, 地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

36. 誰もが快適に暮らせ、居心地の良いまちであること

地域まちづくり目標 06. みんなが気持ちよく快適に移動できるまち

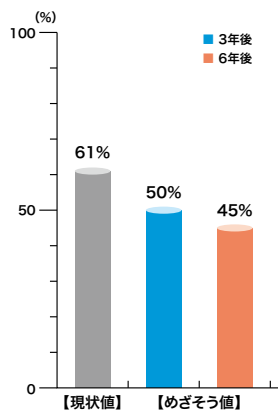
目標の背景・方向性

藤沢地区は古くから発展している歴史ある地区であり、自然発生的なまちなみからなっているため、生活道路など身近な生活基盤の整備が遅れています。

歩道のバリアフリー化、交通アクセスの充実など高齢者や障がい者にとって外出しやすい環境づくりを進めます。

成果指標

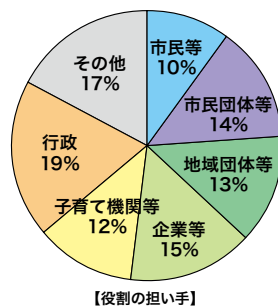
道路に不便を感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 11 みんなが気持ちよく移動するための環境の推進

【成果の視点】道路のインフラ整備がされていること



藤沢づくりのめざす方向性 6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげをめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

49.人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

地域まちづくり目標 07.昔ながらの歴史と文化が息づくまち

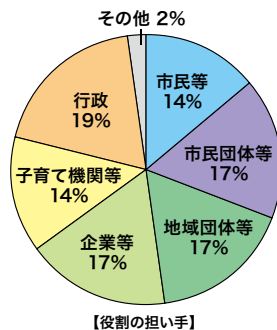
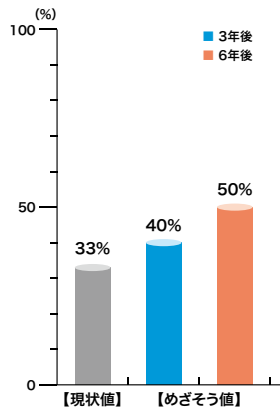
目標の背景・方向性

藤沢地区は鎌倉時代から門前町として栄え、遊行寺・白旗神社など多くの歴史的財産を受け継いでいる魅力あるまちです。

これらの歴史的財産の保存との文化の継承を図っていきます。

成果指標

①昔ながらのまちなみや景観に安らぎを感じている人の割合



地域まちづくり活動

活動 12 昔ながらのまちなみの保存

【成果の視点】地域の歴史的資産の保存活動に多くの人が参加すること

活動 13 地域資源としての有効活用とその活性化

【成果の視点】地区の歴史的資産が地域で理解されていること

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

48.豊かな緑に囲まれた生活が出来ていること

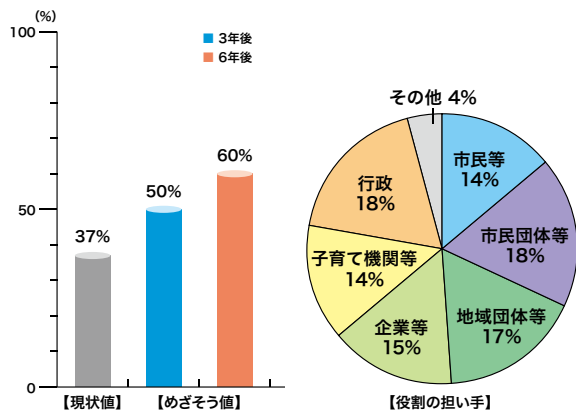
地域まちづくり目標 08.こころやすらぐ緑豊かな環境のまち

目標の背景・方向性

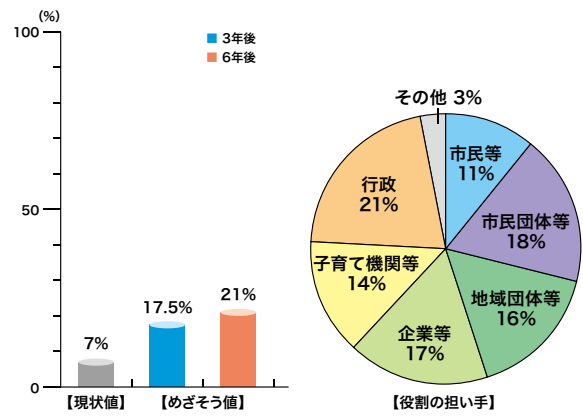
市街地である藤沢地区にとって緑地は貴重であり、必要な要素です。現存するみどりを大切に、まちなかにみどりを増やします。まちのみどりの少なさを補うことにより、生活にうらおいをあたえる緑化を進めます。

成果指標

身近に緑とふれあえる環境が整備されていると感じる人の割合



地区の総面積に占める緑地面積の割合



地域まちづくり活動

活動 14 緑豊かな環境の推進

【成果の視点】緑豊かな環境が整備されていること



都市ビジョン.3 さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性 7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

62.産業の活力を高め、地域が元気になること

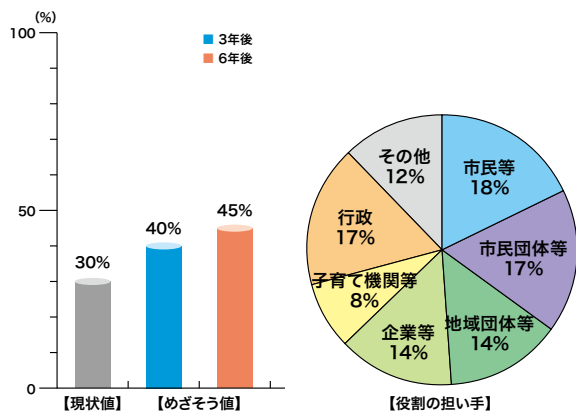
地域まちづくり目標 09.みんながいきいきと元気に暮らせるまち

目標の背景・方向性

藤沢地区は藤沢の都心部拠点となっており、市の中心的役割を担っています。しかし、近年郊外型ショッピングモールなどの進出により、市中心部の産業の空洞化が進んでいます。藤沢駅・藤沢本町駅周辺を中心としたいきいき元気なまちづくりを進めます。

成果指標

生きがいをもって生活している人の割合



地域まちづくり活動

活動 15 いきいき元気な魅力ある商店街づくり

【成果の視点】商店街で買い物をする人が増えるとともに地域との交流が盛んになること

活動 16 駅前(藤沢駅北口・藤沢本町駅)周辺のあり方の検証

【成果の視点】駅前開発に対する地域での理解があること

藤沢づくりのめざす方向性 8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

71.多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること

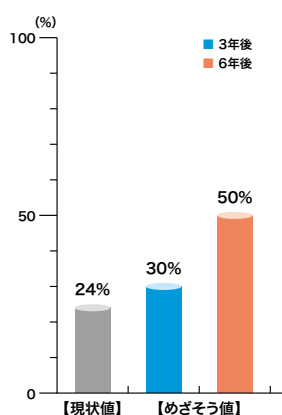
地域まちづくり目標 10.公共施設が充実しているまち

目標の背景・方向性

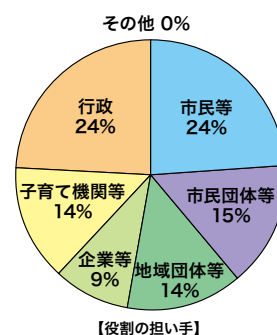
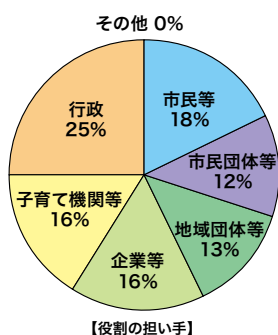
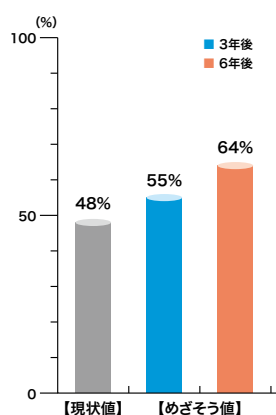
藤沢公民館は築後45年を経過し、老朽化が進んでいます。新たな藤沢地区の拠点施設の必要性から、地域の交流の場として、また地域の情報発信基地としての機能を有するコミュニティ施設の整備に向けた新たな行政施設のあり方を検証します。

成果指標

行政サービスに対する満足度



藤沢公民館の年間稼働率



地域まちづくり活動

活動 17 公共施設の建替による公共施設のあり方についての検証

【成果の視点】公共施設の建て替えにおける地区内の理解度が高まること

藤沢づくりのめざす方向性 9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活(「藤沢ライフスタイル」)や創造的な湘南の文化(「湘南カルチャー」)の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげていくことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

76.訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

地域まちづくり目標 11.行って楽しい 見て楽しい いつも新しい発見があるまち

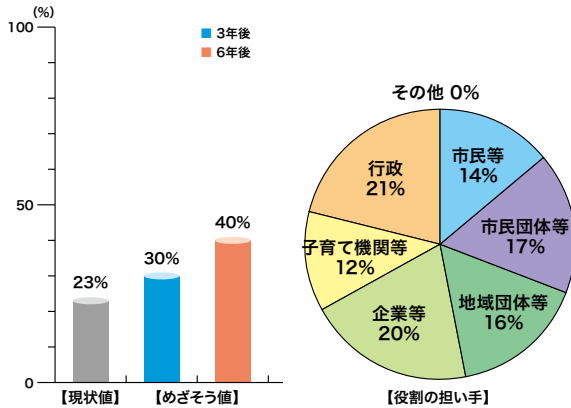
地域まちづくり目標 11.行って楽しい 見て楽しい いつも新しい発見があるまち

目標の背景・方向性

由緒ある歴史・文化に恵まれたこの藤沢地区の魅力をより一層アピールするため、訪れる人に対する住んでいる人の気遣いが感じられる人間味あふれる豊かなまちづくりを進めます。

成果指標

地区外からの訪れる人が増えたと感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 18 まちの顔となる魅力あるスポットの充実

【成果の視点】地区内のお気に入りの場所が多くあること

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

74.いつも自然の豊かさを感じられていること

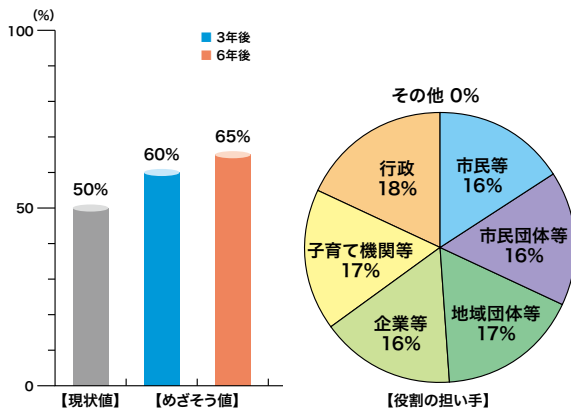
地域まちづくり目標 12.自然や生き物とふれあい、楽しい体験ができるまち

目標の背景・方向性

藤沢地区内に残る自然やそこにすむ生き物とのふれあいによる体験、水辺の生き物とのふれあいなど、昔ながらの素朴な自然とふれあえる喜びが経験できるまちづくりを進めます。

成果指標

自然とのふれあいに楽しさを感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 19 地域の自然とふれあう機会の創出

【成果の視点】自然とのふれあいを目的とした催し物に訪れる人の数が増えること

新総合計画基本計画

明治地区 地域まちづくり計画

都市ビジョン.1 市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性 1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

7.お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

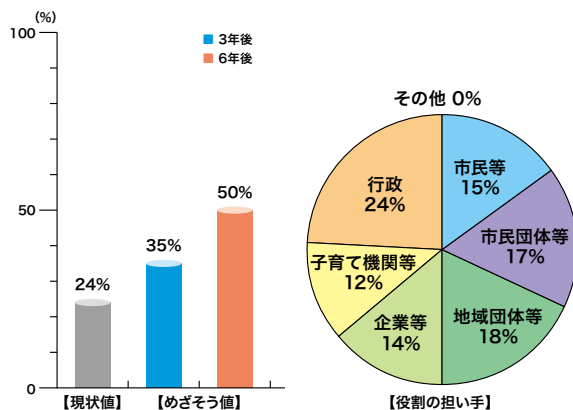
地域まちづくり目標 01.住んでいることに誇りと喜びを感じ住み続けたいと思えるまち

目標の背景・方向性

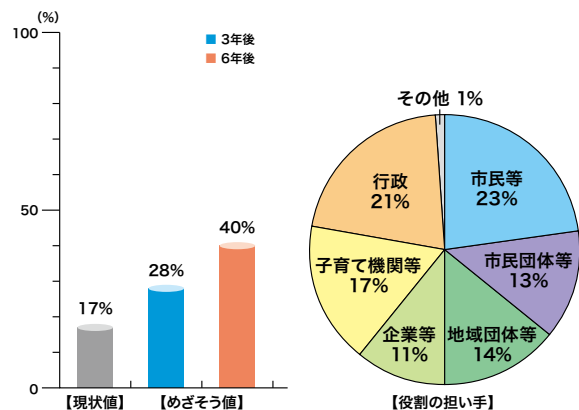
明治地区は全体に平坦で、散歩する人や自転車に乗る人が多い。一方、住宅地内の通路は狭く入り組んでいる。そこが生活道路のため、自動車、自転車のマナー、犬の散歩のマナー（フンの処理）、住宅地からの木、枝の道路にはみ出し問題等がアンケートでも指摘されている。誰もが安心して通行でき、気持ちが良いと感じられるまちをめざします。

成果指標

道路がきれいだと実感できる人の割合



自転車マナーが良いと実感できる人の割合



地域まちづくり活動

活動 1 安心できれいな道路の維持・ウォッチング活動の推進

【成果の視点】啓発活動やウォッチングへ多くの人が参加すること

活動 2 安心安全で誰もが利用しやすい道路の維持推進

【成果の視点】安全に道路を通行するための知識を習得できること

藤沢づくりのめざす方向性 2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

13.地域が子どもを見守り育てる環境であること

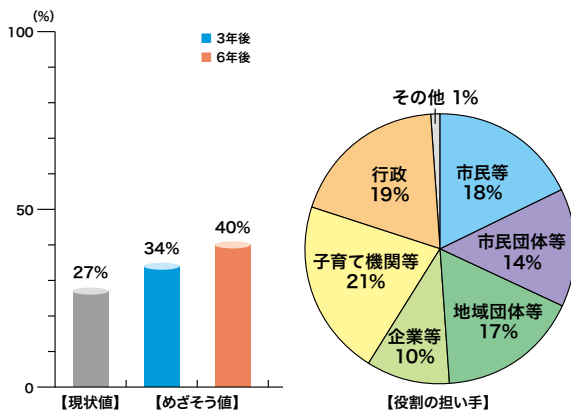
地域まちづくり目標 02.子どもたちが生き生きとしているまち

目標の背景・方向性

最近、外で遊ぶ子どもの声を聞かなくなった。ゲームなども大きな原因と思える。アンケートでは挨拶ができていないとできていないは半々の結果であった。JRを超える通学ルートなど不便な点や、子どもの遊ぶ場所が少ない、躓ができていない等の意見はあるが、重要度充足度共に比較的高い。地域としては子どもが安心して外で遊べる環境づくりを進めます。

成果指標

青少年育成の場や機会の充実度



地域まちづくり活動

活動 3 子どもたちがみんなで屋外で活動する機会の提供を推進

【成果の視点】屋外での活動機会が充実していること

活動 4 子どもたちが昼間安心して活動できる場所の確保を推進

【成果の視点】子どもたちの安全が確保されていること

〈④ 熟慮と根拠ある未来戦略を〉

ふじさわ未来課題

11.地域の歴史文化を教育活動に活用すること

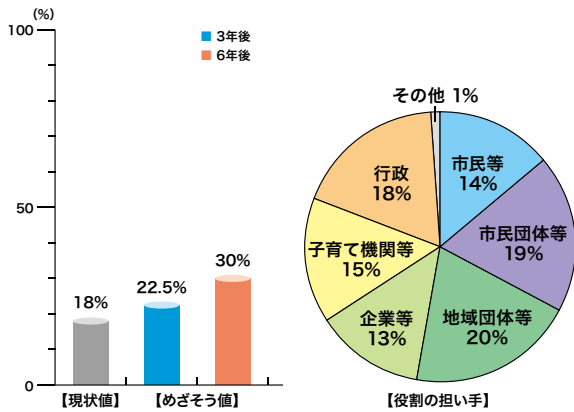
地域まちづくり目標 03.教え学ぶ環境施設が整っている地域と市民のまち

目標の背景・方向性

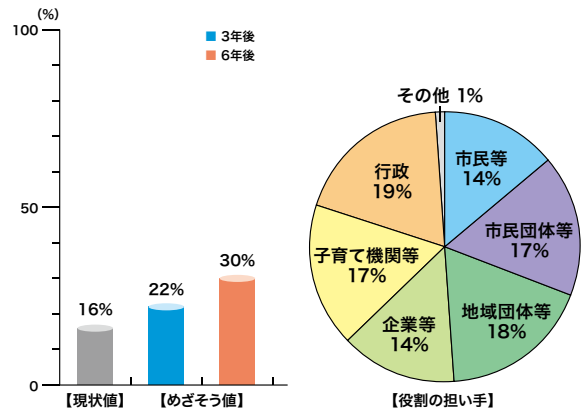
耕餘塾など史跡に恵まれる地域という特性があり、また、アンケートによれば郷土史料室や図書室の評価も概ね良い。町内活動は盛んだが、情報の共有はされていない。そのため、重要度も充足度も低い。ソフトハードの環境を充実し、歴史や文化をみんなで学びあえるまちをめざします。

成果指標

歴史の保護、継承の認知度



文化遺産の保護、継承の認知度



地域まちづくり活動

活動 5 地域の歴史や史跡を大切にしている活動の推進

【成果の視点】教育活動が活発に行われていること

活動 6 学びながら史跡巡りができる情報提供活動の推進

【成果の視点】提供された地域の情報が活用されていること

藤沢づくりのめざす方向性 3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療(介護)・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

17.保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと

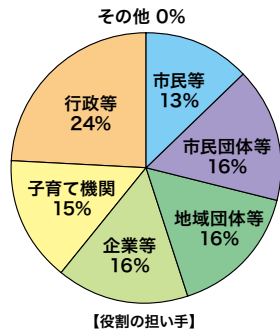
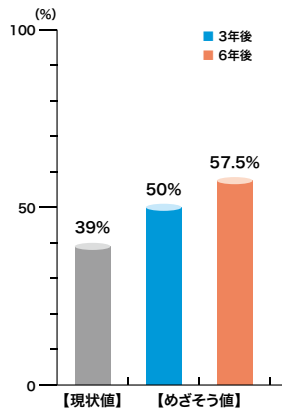
地域まちづくり目標 04.持続可能性を実現できるまち

目標の背景・方向性

明治地域は大きな病院があり、医院も多く、誰もが安心して暮らせる環境が整っており重要度充足度ともに高い。これからもこれを維持し、さらに発展させていきます。特に、独居高齢者、高齢者夫婦が今後より大きな課題となってくることを念頭に置き進めていきます。

成果指標

いつでも安心して受けられる医療の充実度



地域まちづくり活動

活動 7 明治を医療・健康などの中核地区として推進

【成果の視点】 利用しやすい情報を共有できる健康医療施設があること



都市ビジョン.2 地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性 4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

26.子育て世代を支える環境が充実していること

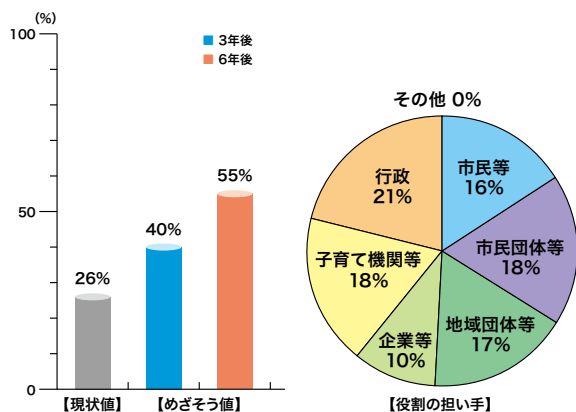
地域まちづくり目標 05.コミュニケーションに参加できる機会があるまち

目標の背景・方向性

保育園待機児の問題あるいは遊ぶ場所が少ない、親や子が遊び育てる情報の不足は全市共通課題である。湘南C-Xを中心とした民間保育園誘致活動と共に、子育て支援サークルなどを支援することで、まちぐるみで安心して子育てのできる仕組みづくりを進めます。

成果指標

子育て支援へのさまざまな取り組みに対する認知度



地域まちづくり活動

活動 8 地域ぐるみで進める子育て支援や施設の誘致

【成果の視点】情報共有化が可能な子育て支援活動が行われていること

ふじさわ未来課題

30.お互いにマナーを守り、協力して地域のために活動していること

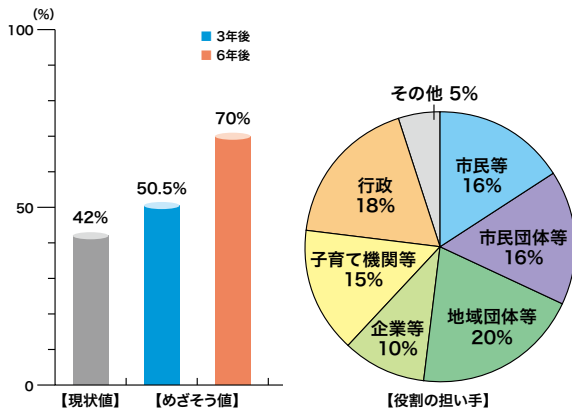
地域まちづくり目標 06.挨拶、声かけ、清潔で思いやりのあるまち

目標の背景・方向性

挨拶、声かけがしづらい、夜遅くまでコンビニ等で若者がたむろしているのを見かける。自転車、歩行者のマナーにも問題があるし、ポイ捨て、歩行喫煙もまだまだ見かける。子どもからお年寄りまで、みんなで挨拶しながらきれいなまちづくりを進めます。

成果指標

住民主体のまちづくり活動への参加度合



地域まちづくり活動

活動 9 世代間での挨拶、声かけ、清掃活動の推進

【成果の視点】世代間交流ができる清掃活動が行われていること

藤沢づくりのめざす方向性 5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

45.地域の未来の担い手が育成されていること

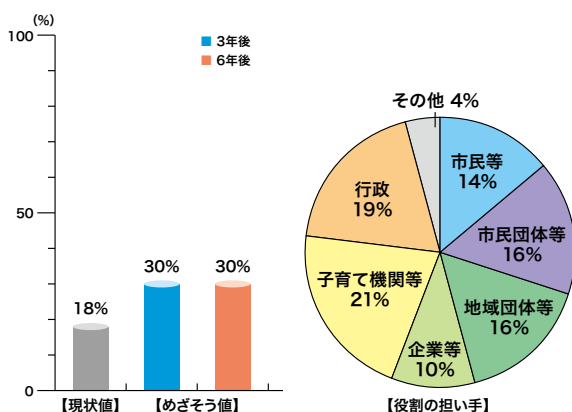
地域まちづくり目標 07.明治育ちを自慢できるまち

目標の背景・方向性

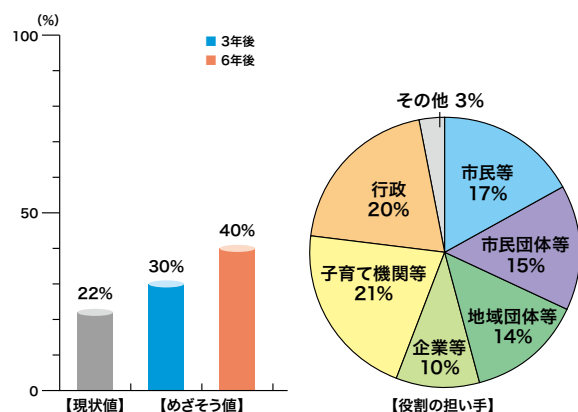
明治地区は大学に近く、学問に触れやすい環境にある。また、昔の遊びを子どもたちに伝えてくれる高齢者も多い。アンケートでも高齢者から若年層まで世代を超えて集い、ふれあい、学ぶ場を求める声が多い。小中学生が先端の学問や昔の遊びに触れられ、やがては地域の担い手に育つまちをめざします。

成果指標

個性豊かに子どもが成長していると感じている人の割合



小中学校が地域に開かれていると思っている人の割合



地域まちづくり活動

活動 10 世代を超えて学習できる機会の推進

【成果の視点】世代を超えた学習機会が提供できていること

活動 11 高齢者と子どもが共に学び伝える昔の暮らしと遊び活動の推進

【成果の視点】世代を超えた交流活動が活発に行われていること

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

43.子どもが大人になっても愛着の持てるまちであること

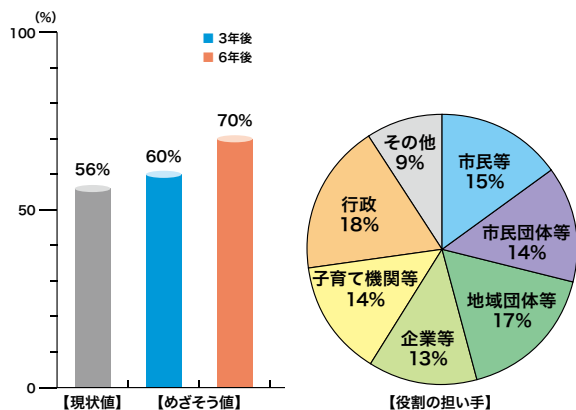
地域まちづくり目標 08.ふるさと意識がもてるまち

目標の背景・方向性

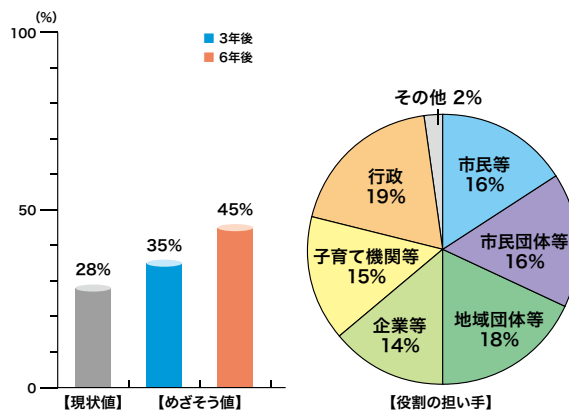
明治地区はイベントなど楽しい思い出がたくさんあるまち。伝統ある祭りなどが毎年各町内で行われており、アンケートでも継続を望む声が多い。子ども連れや高齢者が気軽に集えると共に大型商業施設や湘南C-Xと一緒に楽しく思い出のできるまちをめざします。

成果指標

愛着が持てるまちと実感できる割合



地域活動に参加したいと思っている人の割合



地域まちづくり活動

活動 12 誰もが参加できるイベント等の活動推進

【成果の視点】地域の企業や市民が参加できるイベントが開催されていること

藤沢づくりのめざす方向性 6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげをめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

49.人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

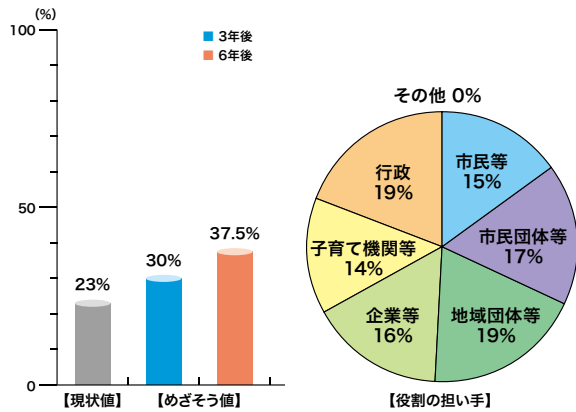
地域まちづくり目標 09.美化運動やエコ活動が実践できるまち

目標の背景・方向性

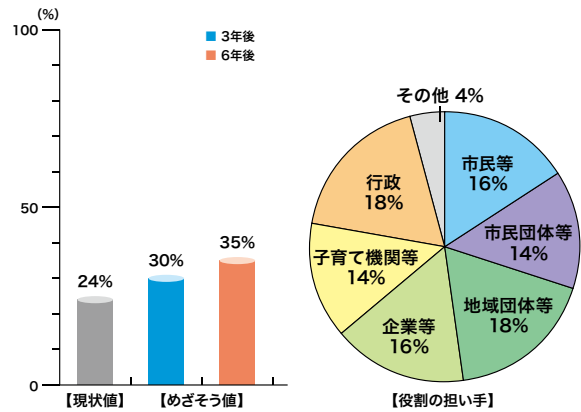
美化運動やエコ活動は身近なところから始めることが大切。公園のゴミ、犬のフン、庭木の道路へのはみ出し、宅地への空き缶捨てなどアンケートにも問題とする声が多い。散歩する人や自転車に乗る人の多い明治、環境に配慮したまちづくりを誰もが身近に感じられることをめざします。

成果指標

まちなみが環境に優しいと感じる割合



まちなみがきれいだと快適と感じる割合



地域まちづくり活動

活動 13 環境にやさしい地域、緑や花いっぱい活動の推進

【成果の視点】美化運動・エコ活動がみんなに知られていること



都市ビジョン.3 さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性 7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

65.市内の交通・物流がスムーズに行われること

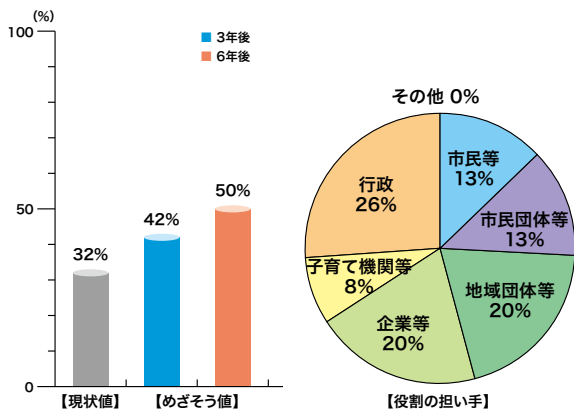
地域まちづくり目標 10.常に交通問題や道路事情に関心のもてるまち

目標の背景・方向性

大型店ができ、恒常的に交通渋滞が起きている。JR辻堂駅から藤沢方面にかけては特に問題である。その影響は住宅地にもおよび、細い道が迂回路に利用されたり、自宅の庭で転回する例さえ有る。アンケートでも問題視する声が多いが、まずは、道路問題について、情報をみんなで共有しあえるまちをめざしたい。

成果指標

地域の道路整備や交通安全対策など、良好な生活環境の維持・整備度合



地域まちづくり活動

活動 14 交通問題について情報を収集、発信する活動の推進

【成果の視点】交通問題に関する情報が共有されていること

藤沢づくりのめざす方向性 8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

71.多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること

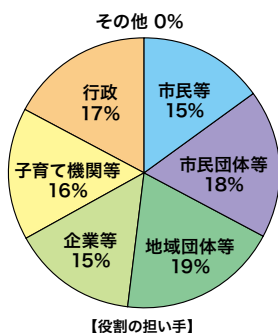
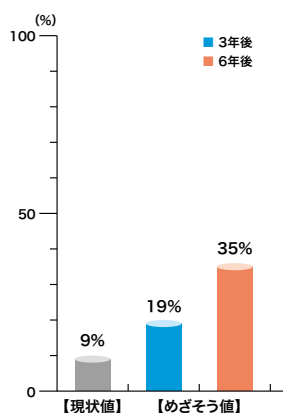
地域まちづくり目標 11.地域資源が有効活用されているまち

目標の背景・方向性

アンケートによると、地域の施設の使い方が分からない、使い方が面倒だとの声がある。情報の共有化ができていない、あるいは、共有の仕方が分からないと考えられる。また、商店街活性化にも意見が多い。地区にある公共施設および商店街を大切な地域資源と考え有効活用するため、情報共有化できるまちをめざします。

成果指標

連携ネットワーク・情報提供の認知度



地域まちづくり活動

活動 15 施設の情報を共有化し有効に活用する活動の推進

【成果の視点】情報が共有化できる施設があること

活動 16 地域ぐるみで商店街問題を検討する活動の推進

【成果の視点】商店街に関する情報が地域で共有されていること

藤沢づくりのめざす方向性 9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活(「藤沢ライフスタイル」)や創造的な湘南の文化(「湘南カルチャー」)の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることがめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

76.訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること

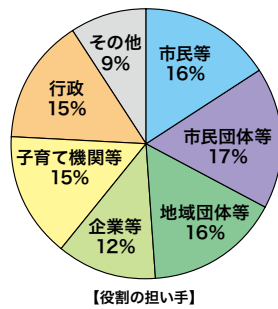
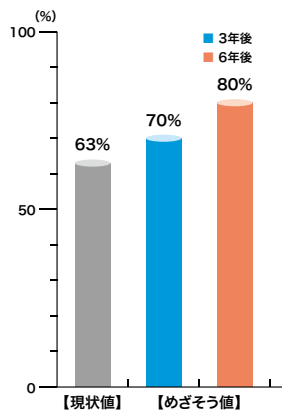
地域まちづくり目標 12.オープンで親切で^{おも}てなしのあるまち

目標の背景・方向性

住む人のアンケートはあるが、訪れる人のアンケートはない。しかし、何度でも訪れたいまち、きっと住みたいまち、住み続けたいまち。活動しやすく安全で楽しめることができ、思いやりが感じられるまちをめざします。

成果指標

訪れた人への配慮や意見要望に対応できた割合



地域まちづくり活動

活動 17 バリアフリー(外国語表記含む)化活動の推進

【成果の視点】バリアフリーが進んでいること

活動 18 いつでもどこでも意見を聴くことのできる活動の推進

【成果の視点】訪れた人から、多くの意見が寄せられること



新総合計画基本計画

善行地区 地域まちづくり計画

みんなが元気で、誰にもやさしい 坂のまち

都市ビジョン.1 市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性 1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

1.身近な地域での暮らしやすさが実現していること

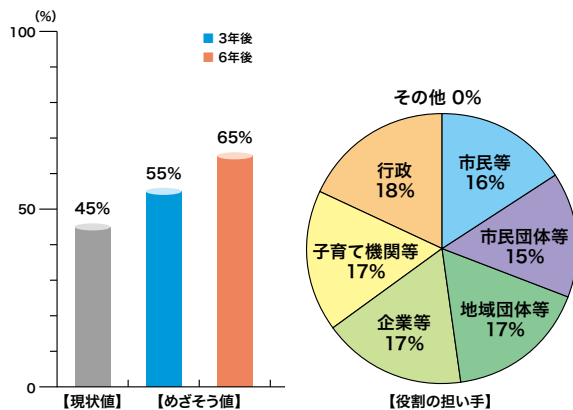
地域まちづくり目標 01.さりげないサポートの「まち」

目標の背景・方向性

高齢者や子育て世代にもやさしいまち、善行。さしのべる手を求める声に、さりげなく応えられるような環境、仕組みづくりって？

成果指標

提供する環境や仕組みに対する信頼性が増すこと



地域まちづくり活動

活動 1 暮らしに活かす地域の力

【成果の視点】地域の声をいつでも聴きながら、誰にもやさしく手をさしのべられ、求められるやさしさをさりげなく案内するための情報発信ができています。

藤沢づくりのめざす方向性 2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

13.地域が子どもを見守り育てる環境であること

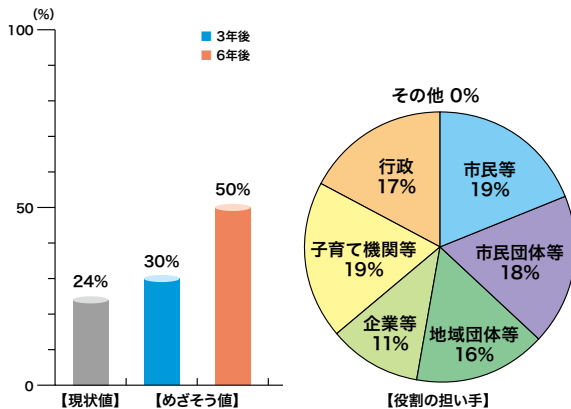
地域まちづくり目標 02.子どもを守りはぐくむ「まち」

目標の背景・方向性

元気な子どもが遊ぶまち、善行。地域ぐるみの子育てって？

成果指標

善行が楽しいと感じる子どもの割合



地域まちづくり活動

活動 2 まるごと遊べる楽しい地域

【成果の視点】まちのどこでも子どもたちは安心して遊べ、親たちも安心して遊ばせられる地域の環境が整っていること

藤沢づくりのめざす方向性 3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ、市民が一生安心して暮らせる保健・医療(介護)・福祉・健康などの生活環境と、犯罪や災害への不安解消などによる、安全で安心できる地域社会を創り上げることをめざします。また、病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず、心も健やかであるために、生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

19.治安の良い環境であること

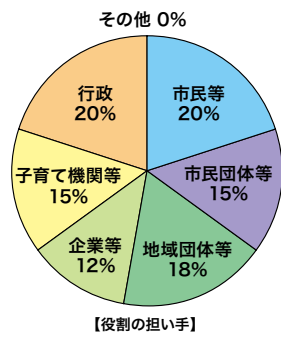
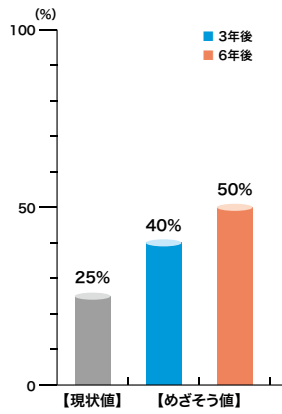
地域まちづくり目標 03.みんなで作る安全安心な「まち」

目標の背景・方向性

犯罪のない明るいまち、善行。一人ひとりが心がけることは？

成果指標

日常生活において安全安心を実感できる人の割合



地域まちづくり活動

活動 3 防犯意識が高まる地域

【成果の視点】地域の安全を隅々まで見渡す、安心のやさしい目をみんながもてるまちであること



善行地区

都市ビジョン.2 地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性 4 共に生き、共に創る地域社会の創出

すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

24.挨拶や声かけによる市民同士のコミュニケーションがとれていること

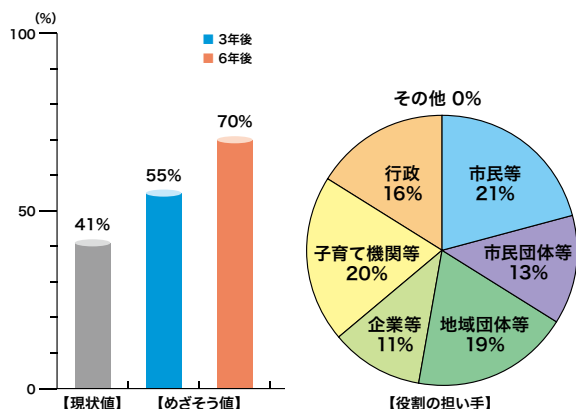
地域まちづくり目標 04.笑顔でふれあう「まち」

目標の背景・方向性

みんなが顔なじみのまち、善行。きっかけは気軽なコミュニケーションから？

成果指標

まちのあちこちで挨拶や会釈を交わす人の割合



地域まちづくり活動

活動 4 出会うよこび感じる地域

【成果の視点】いつでも、どこでも、誰でもできるコミュニケーションの原点である気軽なあいさつが浸透していること

藤沢づくりのめざす方向性 5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展

藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

37.市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること

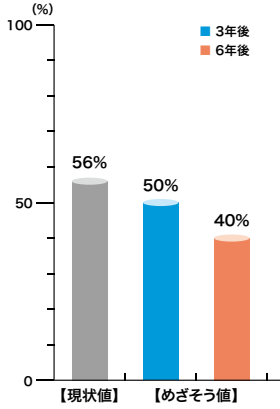
地域まちづくり目標 05.坂道とやさしくつきあう「まち」

目標の背景・方向性

坂のまち、善行。誰もが快適に坂道とつきあえるまちづくりって？

成果指標

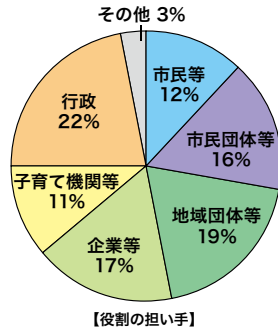
「坂」に対する不満・不便を感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 5 らくらく動ける便利な地域

【成果の視点】地域みんなが快適に地域内を
行き来できること



〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

43.子どもが大人になっても愛着の持てるまちであること

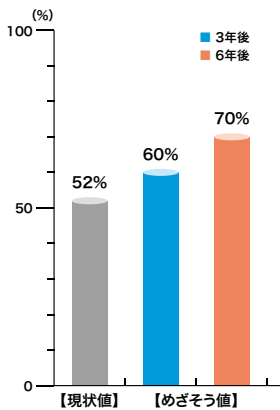
地域まちづくり目標 06.郷土や自然を愛する「まち」

目標の背景・方向性

地域資源が豊富なまち、善行。身近なところから地域や自然への愛着心と郷土愛を深めるには？

成果指標

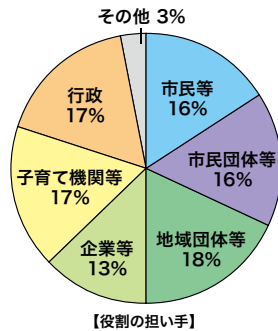
善行に愛着を持つ人の割合



地域まちづくり活動

活動 6 心をつなぐ地域の資産

【成果の視点】生活に密着した、身近な資源から
地域や自然への愛着が深まっていること



藤沢づくりのめざす方向性 6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

49.人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

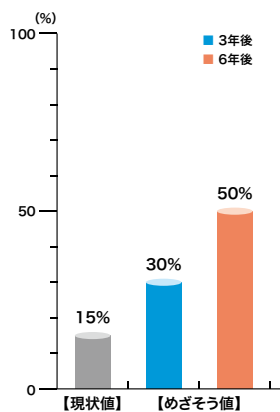
地域まちづくり目標 07.善い行いがあふれる「まち」

目標の背景・方向性

生活環境にもやさしいまち、善行。マナーアップを図るには？

成果指標

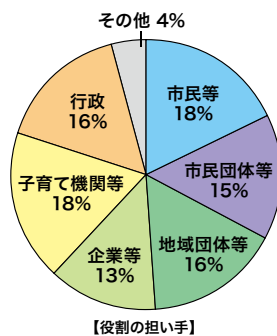
公共マナーが向上していると感じる人の割合



地域まちづくり活動

活動 7 つくって守る地域のルール

【成果の視点】ルールとマナーを守ってやさしい環境が維持され、お互いが快適な毎日をおくせる環境であること



都市ビジョン.3 さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性 7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

〈① 協働型の課題解決で価値向上へ〉

ふじさわ未来課題

57.すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること

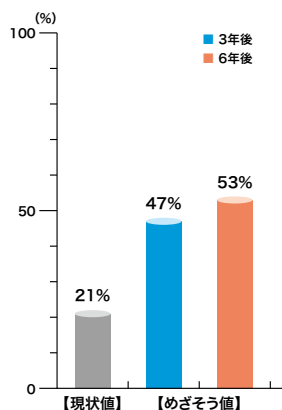
地域まちづくり目標 08.みんながつどう楽しい「まち」

目標の背景・方向性

地域活動が活発なまち、善行。その活動拠点となる市民センター・公民館の機能を十二分に発揮するには？

成果指標

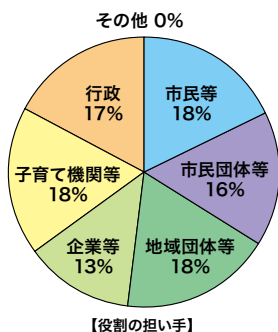
市民センター・公民館利用者の満足度



地域まちづくり活動

活動 8 力が集まる地域の拠点

【成果の視点】誰もが気軽に立ち寄り、語らいそ
していきいきと活動のできる施
設であること



ふじさわ未来課題

62.産業の活力を高め、地域が元気になること

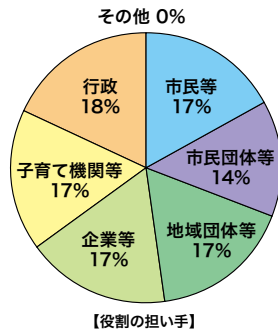
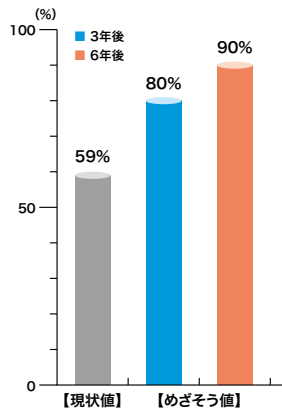
地域まちづくり目標 09.大地のめぐみを育てる「まち」

目標の背景・方向性

新鮮な農産物にめぐまれたまち、善行。みんなが「旬」を楽しむためには？

成果指標

善行の地場産農産物を購入している人の割合



地域まちづくり活動

活動 9 「食」と「農」とをつなげる地域

【成果の視点】生産者にやりがいと、消費者には味わいと安心を与えられる環境であること

ふじさわ未来課題

63.地域の人材が働ける機会を創造すること

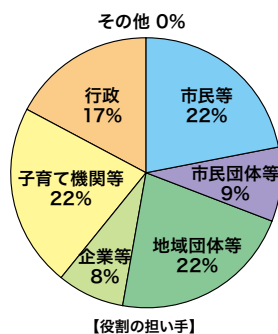
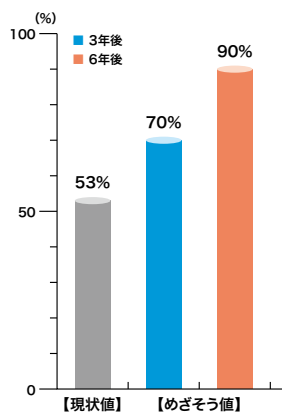
地域まちづくり目標 10.いきがい、やりがい、ささえあいの「まち」

目標の背景・方向性

みんながいきいき暮らすまち、善行。充実した生活を送るには？

成果指標

善行に住んで良かったと思う人の数



地域まちづくり活動

活動 10 だれもがいきいき地域の一員

【成果の視点】誰もが生きがいを持って、地域で活躍できていること

藤沢づくりのめざす方向性 8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

68.日常生活に安らぎや豊かさを与えてくれる場所があること

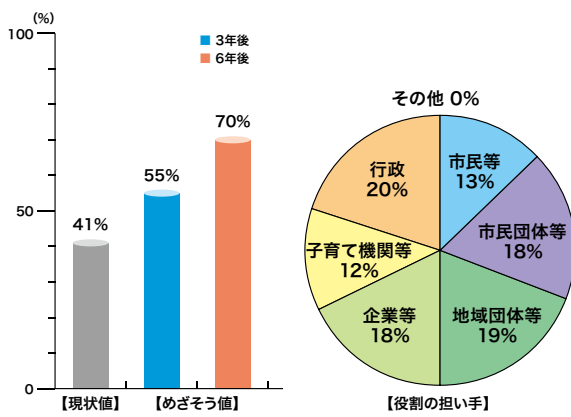
地域まちづくり目標 11.自然とふれあう健康な「まち」

目標の背景・方向性

豊かな自然に恵まれたまち、善行。緑と土を活用した心と体の健康づくりって？

成果指標

地域内の自然を楽しむ人の割合



地域まちづくり活動

活動 11 みんなでつくる癒しの地域

【成果の視点】地域の資源である緑と土に、様々な世代が親しみながら心と体を癒す環境があること

藤沢づくりのめざす方向性 9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化、ブランド力などの地域の特性を活かした、魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし、その魅力と価値を発信します。そして、市民一人ひとりが豊かな心を育み、地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て、文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげていくことをめざします。

〈② 強みや魅力の維持・向上を〉

ふじさわ未来課題

73.活気があり、開放的で温かいまちであること

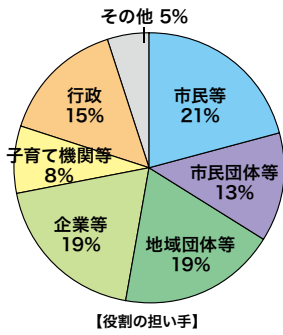
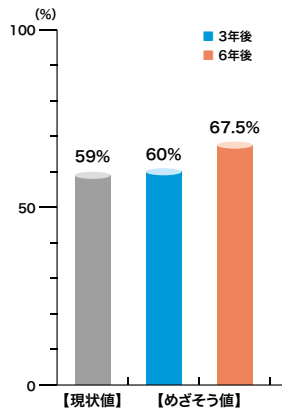
地域まちづくり目標 12.活気あふれる元気な「まち」

目標の背景・方向性

駅前のにぎわいが遠くなりつつあるまち、善行。まちに活気を取り戻すには？

成果指標

商店街各店舗を訪れる割合



地域まちづくり活動

活動 12 出かけたくなるワクワク地域

【成果の視点】まちの玄関口である商店街が元気であること



